

日本材料学会関東支部 2022学生研究交流会 参加報告

2022年10月1日

学部4年 青木智史 学部4年 大橋寛也

学部4年 中村隼大 学部4年 山下大和

10月1日に慶應義塾大学矢上キャンパスにて開催された、日本材料学会関東支部 2022学生研究交流会に参加し、発表を行いました。学生研究交流会ではオーラルセッションとポスターセッションが開催され、材料に関するさまざまな分野の研究に取り組んでいる学生が参加し、約30件の発表が行われました。今年度は対面での開催であり、私たちにとって初めての学会発表の機会となりました。

B4 青木

私はポスターセッションにて「高周波焼入れにより生起した残留応力のX線応力その場測定による変化挙動評価」の題で発表を行いました。初めての学会発表でしたが、先生や先輩方のサポートもあり、初回としてはスムーズに行うことができたと思います。質疑応答では他研究室の学生や先生方から質問およびコメントを頂き、今後の研究方針を決めていくうえで大変有意義な時間となりました。また、学会中に他大学との学生とも交流や議論ができ、研究のモチベーション向上につながりました。最後に発表の機会を下さった小茂鳥先生、会場でお世話になった先生方にこの場を借りて御礼申し上げます。

B4 大橋

私はポスターセッションにて「硝酸銀水溶液を用いた超短パルスレーザー誘起湿式改質処理によるチタン合金の表面改質」の題で発表を行いました。初めての学会発表でしたが、自分の研究発表を上手に伝えることができたと思います。結果として、ポスター発表の優秀賞をいただきました。今後とも人に自分の研究をきちんと伝えられるように精進してまいります。最後にいつもご指導いただいている小茂鳥先生、江面先生、片平先生にこの場を借りて御礼申し上げます。

B4 中村

私はポスターセッションにおいて、「チタン合金の高性能化を目指した湿式レーザーアロイング処理の開発」という題で発表を行いました。初めての学会発表で、自分の研究内容を全く知らない方々に説明する難しさを感じました。質疑応答では他大学の先生や学生から様々な質問やコメントをいただきました。今まで気づけなかった着眼点を得ることができ、非常に有意義な時間でした。今後の研究活動に活かしていきたいと考えています。最後にご指導いただいている小茂鳥先生、江面先生にこの場を借りて御礼申し上げます。

B4 山下

私はポスターセッションで「クロムを被覆した鋼粒子を用いたAIH-FPPによるS45C鋼の表面改質」と題した発表を行いました。初めての学会発表で、様々な分野の先生から質問やコメントをいただき自分の研究の立ち位置を再確認することができました。また、他大学や研究室の学生の発表を聞くことで自分の知見を広げることもできました。最後に学生交流会に参加する機会を下さった小茂鳥先生にこの場を借りて御礼申し上げます。

写真

